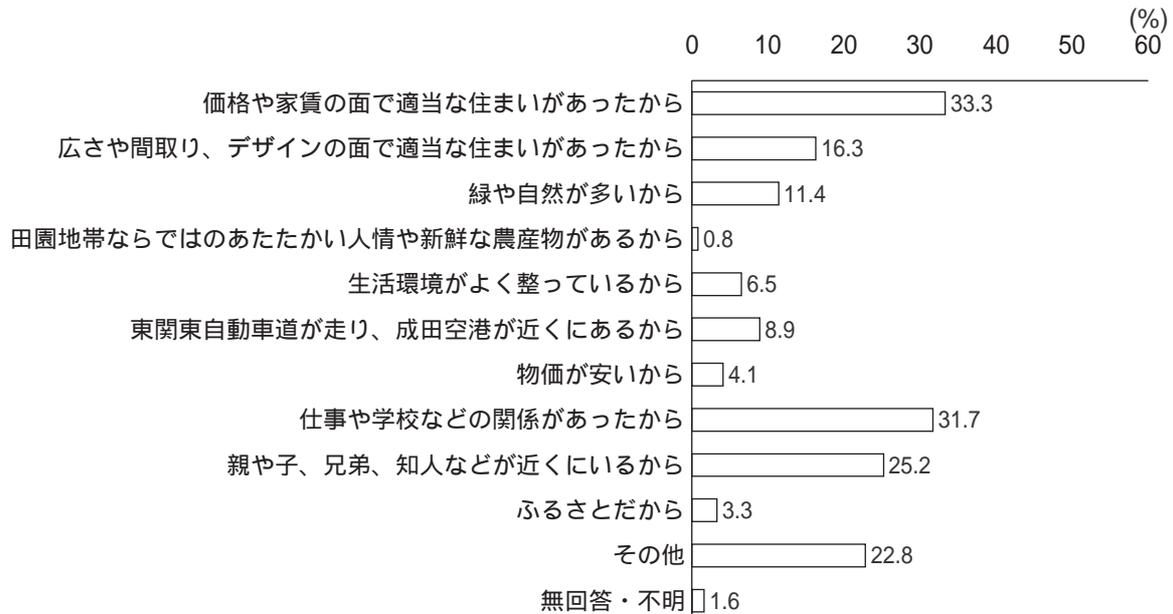


3 転入者の意識・意向

「適当な住まいがあったから」が転入理由のトップ

問1 あなたが富里町に転入された主な理由は何ですか。次の中から2つまで選んでください。

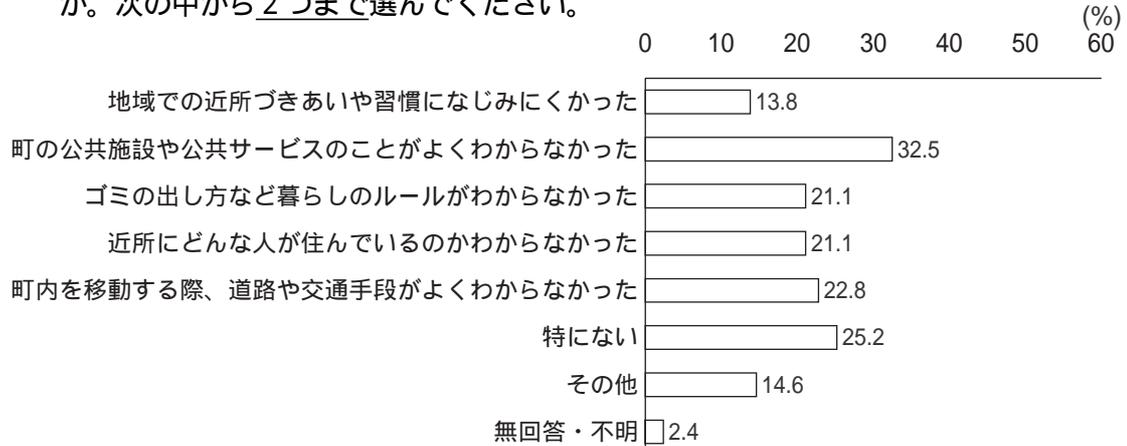


転入者にその理由をきいたところ、「価格や家賃の面で適当な住まいがあったから」が33.3%と最も多くなった。「仕事や学校などの関係から」、「親や子、兄弟などが近くにいるから」がこれに次いでいる。

一方、「あたたかい人情や農産物」、「緑や自然」など、多くの町民が富里町の魅力と感じる事項を転入理由に選んだ回答者は、それぞれ0.8%、11.4%と低率にとどまった。

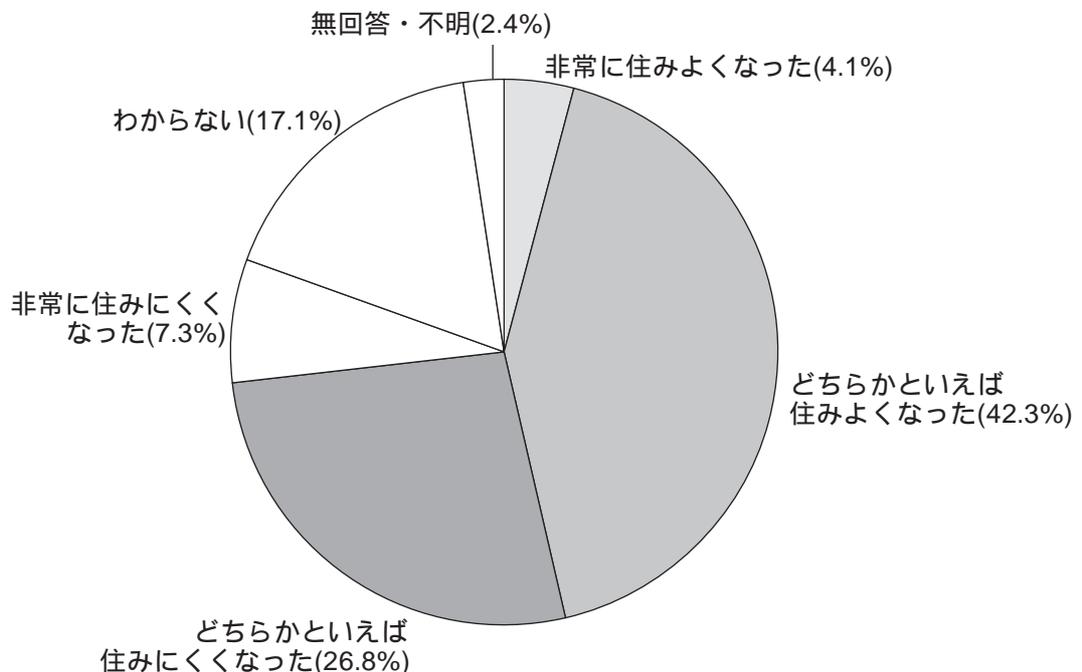
「公共施設や公共サービスのことがよくわからない」が困ったことのトップ

問2 あなたは、転入してから富里町での暮らしになじむまでに何か困ったことはありましたか。次の中から2つまで選んでください。



46.4%の回答者が前住地と比べて「住みよくなった」と答える

問3 あなたは、前住地と比べて富里町の住みごちをどう思いますか。次の中から1つ選んでください。

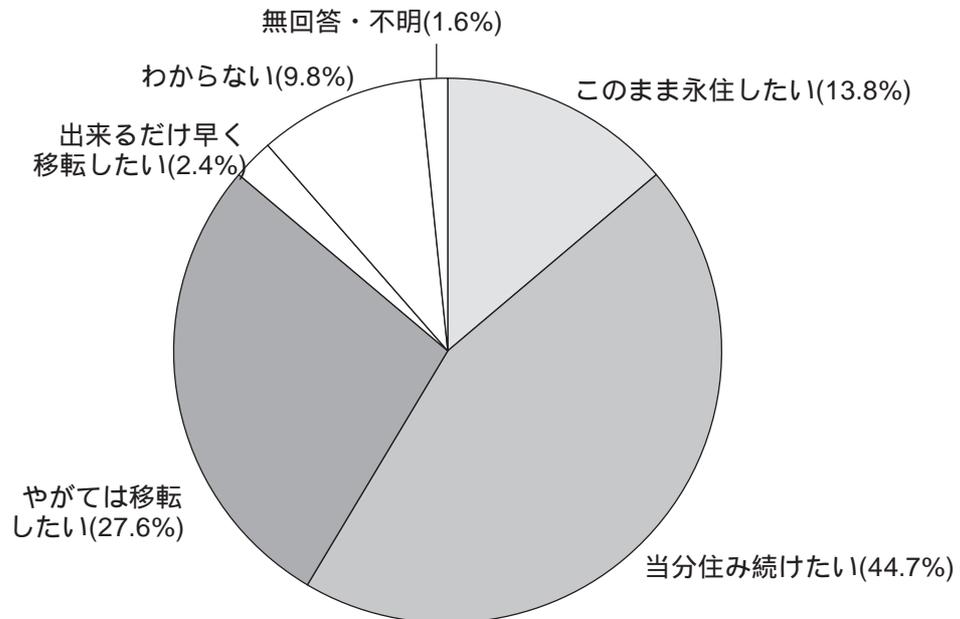


転入してきて困ったことの筆頭には「町の公共施設や公共サービスのことがよくわからなかった」があげられた。

また、前住地と富里町の住みよさを比べる設問に対しては、「住みよくなった」が46.4%、「住みにくくなった」が34.1%という結果となった。

富里町に「住み続けたい」とする回答が6割

問4 あなたは、これからも富里町に住んでいたいと思いますか。次の中から1つ選んでください。

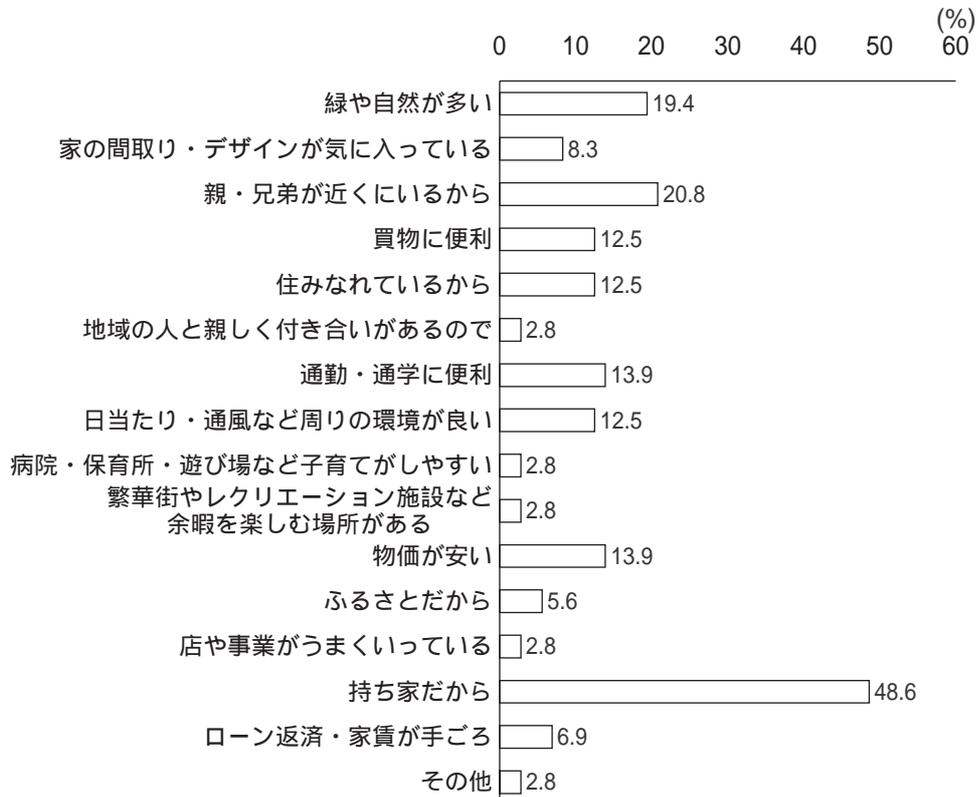


これからも富里町に住み続けたいかという設問に対し、最も多かった回答は「当分住み続けたい」で44.7%となった。「このまま永住したい」と「当分住み続けたい」をあわせると6割の回答者が富里町に「住み続けたい」としている。一方、「移転したい」とする回答者は30.0%となっているが、「やがては移転したい」がほとんどである。

また、「わからない」が10%近く存在しており、今後の動向が注目される。

「住みたい」の理由のトップは「持ち家だから」

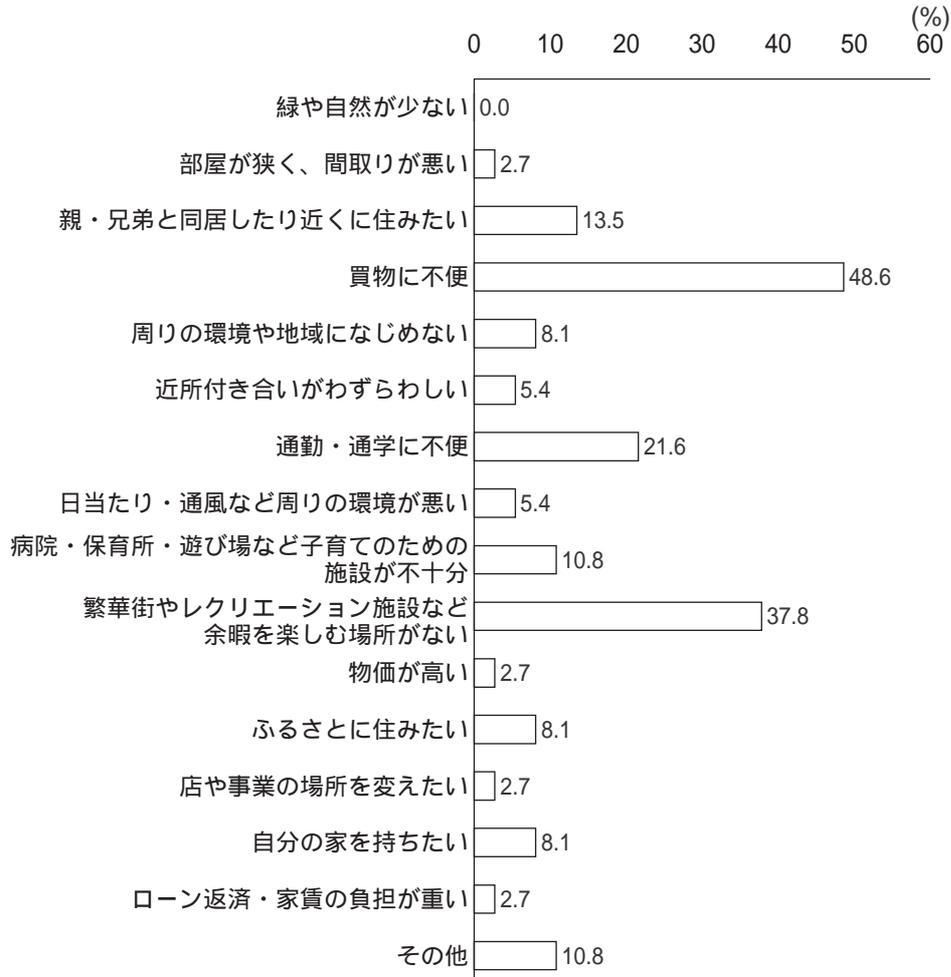
問5 問4で、「1.このまま永住したい」、「2.当分住みたい」と答えた方にのみうかがいます。住みたいと思う理由を、次の中から2つまで選んでください。



「住みたい」とする回答者にその理由を聞いたところ、「持ち家だから」が48.6%と最も多い。第2位は「親・兄弟が近くににいるから」、第3位は「緑や自然が多いから」となっているが、転入者にとって住宅取得が定住意識の最も大きな要因となっていることがわかる。

「移転したい」の理由のトップは「買い物に不便」

問6 問4で、「3. やがては移転したい」、「4. 出来るだけ早く移転したい」と答えた方にのみうかがいます。移転したいと思う理由を、次の中から2つまで選んでください。

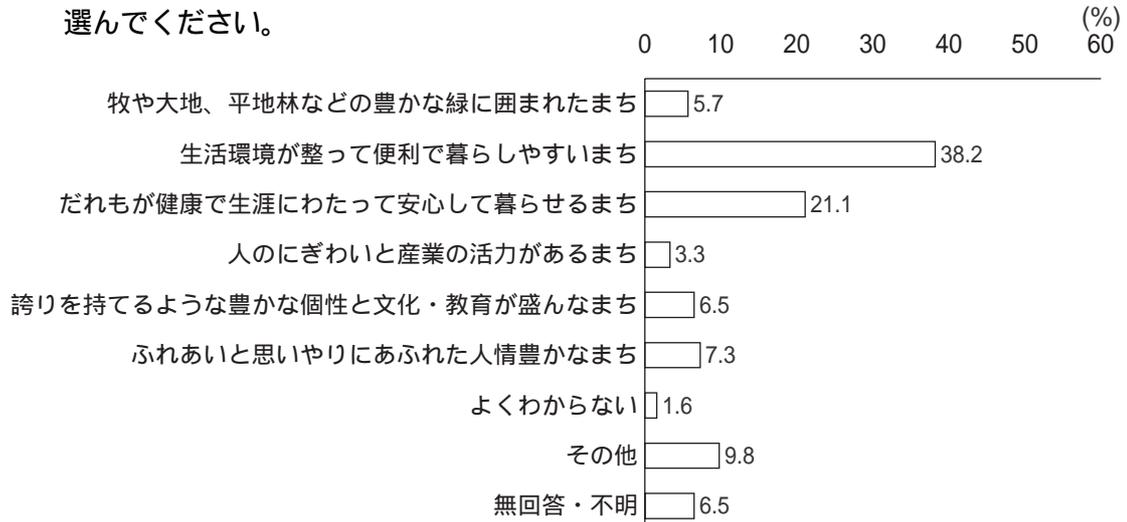


「移転したい」とする回答者にその理由を聞いたところ、「買い物に不便」が48.6%と最も多く、「余暇を楽しむ場所がない」が37.8%、「通勤・通学に不便」が21.6%と次いでいる。

買い物、通勤、通学の利便性をあわせると70.2%の回答者が、移転したい理由としている。

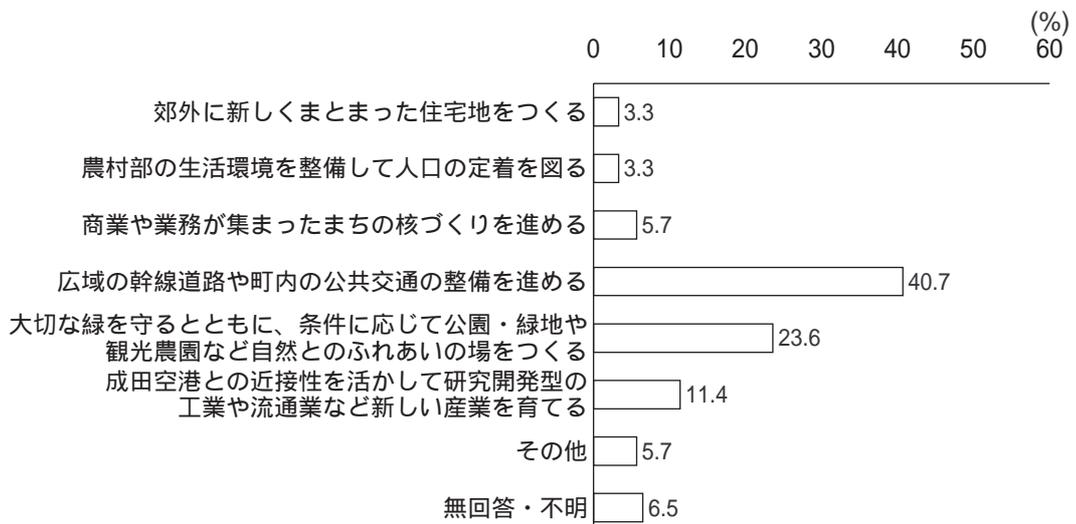
「便利で暮らしやすいまち」を目指すべきとする回答が38.2%とトップ

問7 町は今後どのようなまちづくりを目指していくべきだとお考えですか。次の中から1つ選んでください。



「幹線道路や公共交通の整備」を求める回答が40.7%とトップ

問8 あなたは、富里町のこれからのまちづくりはどうあるべきだと考えますか。特に優先すべきだと思われるものを次の中から1つ選んでください。



まちの将来像については、「生活環境が整って便利で暮らしやすいまち」が38.2%と最も多くなった。また、これからのまちづくりについては「広域の幹線道路や町内の公共交通の整備」を求める回答が40.7%と最も多くなった。